

日本商業学会 第70回 全国研究大会

※暫定版

【開催日時】2020年5月29日(金) 各種委員会、理事会、  
30日(土) 基調講演、統一論題、会員総会、懇親会  
31日(日) 統一論題、自由論題、ドクトラル・コロキウム、  
流通研究特別セッション

【会場】 拓殖大学・文京キャンパス (東京都文京区小日向3-4-14)

東京メトロ丸ノ内線・茗荷谷駅下車・徒歩5分

<https://www.takushoku-u.ac.jp/access.html>

【統一論題】SDGsとマーケティング・流通—経済価値と社会価値の同時実現をめざして—

5月29日(金)各種委員会、理事総会

	各種委員会・理事総会	会場
13:00 - 15:00 各種委員会	流通研究編集委員会	未定
	JSMDレビュー編集委員会	未定
	IJMD編集委員会	未定
	情報化推進委員会	未定
	国際企画委員会	未定
	学会賞審査委員会	未定
15:10 - 16:30	常任理事会	C館6階 C603教室
16:40 - 18:40	理事総会	C館6階 C603教室

5月30日(土)午前 統一論題シンポジウム

		受付:8時15分～ 受付場所:E館1階 後藤新平・新渡戸稲造記念講堂前 会場:E館1階 後藤新平・新渡戸稲造記念講堂
8:50 - 9:00	学会長挨拶 恩蔵 直人(早稲田大学)	
統一論題シンポジウム:循環型社会形成におけるマーケティング・流通の役割		【司会】渡辺達朗(専修大学)
9:00 - 9:30	特別ゲストスピーチ 調整中 未定	
9:30 - 9:35	休憩	
9:35 - 10:15	基調講演① 田中 清 氏 味の素株式会社 理事 環境・安全・基盤マネジメント部長 味の素における循環型社会形成の取り組み(仮)	
10:15 - 10:55	基調講演② 西山 純生 氏 セブン-イレブン・ジャパン サステナビリティ推進室総括マネジャー 兼 環境部会長 セブン-イレブン・ジャパンにおける循環型社会形成の取り組み(仮)	
10:55 - 11:05	休憩	
11:05 - 11:45	基調講演③ 藤井 喜継 氏 日本生活協同組合連合会 専務理事 「コープのエンカル」～私たちのお買い物で変えられる未来～	
11:45 - 12:40	パネルディスカッション:循環型社会形成の展望—事業者・消費者・研究者の役割—(仮) 田中 清 氏(味の素株式会社) 西山 純生 氏(セブン-イレブン・ジャパン) 藤井 喜継 氏(日本生活協同組合連合会 専務理事) 西尾 チツル(筑波大学教授)	【モデレータ】渡辺 達朗(専修大学)
12:40 - 13:30	昼食	

5月30日(土)午後 統一論題セッション・会員総会・懇親会

統一論題セッション:報告+A21:F3230分、質疑10分、交代・休憩5分					
テーマ	SDGsとマーケティング	SDGsと倫理的消費	倫理的消費とマーケティング	SDGsと地域活性化	社会イノベーション
会場	【E館3階E307教室】	【E館3階E306教室】	【E館4階E406教室】	【E館4階E407教室】	【E館5階E507教室】
司会	芳賀 康浩 (青山学院大学)	大平 修司 (千葉商科大学)	若林 靖永 (京都大学)	小林 哲 (大阪市立大学)	黄 磷 (神戸大学)
13:30 - 13:40	解題(司会)	解題(司会)	解題(司会)	解題(司会)	解題(司会)
13:40 - 14:25	報告① 畢 滔滔(立正大学)  米国における有機食品流通企業の発展 —持続可能なビジネスモデルに関する研究—	報告① 水越 康介(東京都立大学)・大平 修司(千葉商科大学)・スタニスロスキー・スミレ(東京国際大学)  廃棄行動を促す要因の検討:『人生がときめく片づけの魔法』の評価分析を通じて	報告① 出野 和子(関西学院大学大学院)・佐藤 善信(関西学院大学)・段 送爽(関西学院大学)  エシカル消費をベースとした消費者志向マーケティングの目指す方向性 —徳島県の事例研究に基づく考察—	報告① 宮副 謙司(青山学院大学)・佐伯 悠(青山学院大学総合研究所客員研究員)  地域活性化とSDGs—企業の取り組み事例からの考察	報告① 廣田 章光(近畿大学)  社会が問題を正しく共有するイノベーション —「シェアリング・イシュー」によるイノベーション促進の可能性
14:25 - 15:10	報告② 青木 茂樹(駒澤大学)  サステナビリティ意識の高い消費者の購買行動—LoyaltyからEngagementへのパラダイム転換—	報告② 福川 恭子(一橋大学大学院)  Current Reflections on Consumer Ethics: Fluidity, Complexity and Lived Practices (日本語による報告)	報告② 相島 淑美(関西学院大学)・佐藤 善信(関西学院大学)  日本にエシカル消費は根付くのか:家庭科教育の視点から	報告② 長尾 雅信(新潟大学)・徳山 美津恵(関西大学)  プレイス・ブランディングが広げるSDGsの多様性	報告② 江戸 克栄(県立広島大学)  防災マーケティングの役割と基本的概念 —防災・減災分野における社会システム構築に向けて—
15:10 - 15:55	報告③ 菌部 靖史(東洋大学)・川北 真紀子(南山大学)  スポンサーシップのプレステージと企業ブランドおよび芸術への態度の関係	報告③ スタニスロスキー・スミレ(東京国際大学)  Ethical Brands for Sustainable Development: A Case Study of Tony's Chocolonely(英語での報告、日本語で質疑)	報告③ 烏谷 正彦(株) True Data)  社会課題の解決に向けた民間ビッグデータ活用の提言	報告③ 折笠 俊輔(流通経済研究所)  採算を考慮した買い物困難者対策の成立要件の考察	報告③ 本下 真次(関西学院大学)・片桐 新之助(C.SSSコーポレーション)・佐藤 善信(関西学院大学大学院)・平岩 英治(大阪経済法科大学)  有機農業の浸透における生産者、消費者、流通の連携に関する研究
15:55 - 16:40	報告④ 井上 綾野(実践女子大学)  パッケージ上の倫理的表記による製品評価—フェアトレードラベルと環境ラベルの比較—	報告④ 西尾 テヅル(筑波大学)・宮下佳子(筑波大学大学院)  消費者のエシカル志向が食品ロス行動に及ぼす影響	報告④ 井上 淳子(成蹊大学)・有賀 敦紀(広島大学)・石井 裕明(成蹊大学)  福島県産農林水産物に対する消費者の忌避的態度と潜在意識	報告④ 太宰 潮(福岡大学)  食育を通じた教育機関と地域流通・マーケティングとの連携可能性	報告④ 塩地 洋(鹿児島県立短期大学)  太平洋島嶼国における放置車両問題の解決に向けて
16:40 - 16:50	休憩				
16:50 - 17:50	会員総会(会場:E館1階 後藤新平・新渡戸稲造記念講堂)				
18:00 - 20:00	懇親会(会場:B館地下1階食堂)				

5月31日(日)午前 統一論題・自由論題・ドクトラルセッション

会場：E館3階・4階・5階

統一論題・自由論題・ドクトラルセッション：報告30分、質疑10分、交代・休憩5分

テーマ	統一論題セッション		自由論題セッション			
会場	地域・社会課題	消費者行動Ⅰ	消費者行動Ⅱ	グローバル	サービス&メディア	イノベーション
司会	【E館3階E306教室】	【E館3階E307教室】	【E館4階E406教室】	【E館4階E407教室】	【E館5階E506教室】	【E館5階E507教室】
9:00 - 9:10	横山 斉理 (法政大学)	小野 晃典 (慶應義塾大学)	澁谷 覚 (学習院大学)	崔 相鐵 (関西大学)	小野 謙司 (青山学院大学)	清水 信年 (流通科学大学)
9:10 - 9:55	報告① 中見 真也(学習院大学)・ 圓丸 哲麻(大阪市立大 学)・大崎 恒次(専修大 学)	報告① 落原 大治(法政大学大 学院)	報告① 孫 維維(専修大学)	報告① 川又 啓子(青山学院大 学)・田嶋 規雄(拓殖大 学)・中川 正悦郎(成城大 学)・三浦 俊彦(中央大 学)	報告① 武谷 慧悟(駒澤大学)・寺 崎 新一郎(立命館大学)	報告① 藤井 誠(神奈川大学)・関 隆教(広島経済大学)
9:55 - 10:40	豊島の地域再生化(スト ーリー)に関する一考察	顧客経験価値のロイヤル ティへの影響の検討 ― 記憶システム導入による 心理学的アプローチ―	Payment Methods of Customer Purchasing in China : focusing on how real store customers use real store and virtual shop properly (日本語による報 告)	文化イベントの形成・発展 プロセスに関する研究：世 界コスプレサミットを事例と して	消費者アフィニティに対 するサービス・リカバリー の影響	サービス組織における現 場従業員のクリエイティ ビティが顧客満足に与える 影響 ―知覚された類似性 の調整効果の検証―
10:40 - 11:25	報告② 岩本 勇(静岡福祉大学)	報告② 苗 苗(環太平洋大学)	報告② 熊倉 広志(中央大学)・石 原昌和(New York University)・Baek Jung Kim(University of British Columbia)	報告② 石川 和男(専修大学)	報告② 高 彪(神戸大学大学院)・ 黄 磷(神戸大学)	報告② 西 大輔(関東学院大学)
11:25 - 12:10	余暇活動を利用した地域 資源の発掘発信活動と地 域産業活性化モデル ― 静岡県焼津市の取組事例 ―	Comparison of mobile shopping patronage intention between China and Vietnam from a habitual behavior perspective (日本語による 報告)	The Role of Time-shifting in Serial Drama Viewing: Implications for Drama Producers and Advertisers (日本語による 報告)	ASEAN 自動車後進国に おける自動車流通と普及 促進政策	An SEM Analysis of Smart Media User's Continuance Intention (英 語による報告)	消費者の新製品開発プロ セスへの関与が観察消費 者の購買の意思決定に与 える影響
12:10 - 12:55	報告③ 湯川 寛学(関西学院大学 大学院)・佐藤 善信(関西 学院大学)	報告③ 酒井 麻衣子(中央大学)	報告③ 外川 拓(千葉商科大学)	報告③ 鳥羽 達郎(富山大学)	報告③ 坂間 十和子(広島経済大 学)	報告③ 堀口 哲生(東洋大学)
12:55 - 13:35	移住者の声から見る SDGs 未来都市のメカニ ズム	健康関連サービスの消費 者理解：なにが継続利用 を阻害・促進するのか？	ブランド購買における重視 要因―文脈による変容―	小売企業の垂直的拡張と 社会的責任：製造小売業 の商品調達における共通 価値の創造(CSV)	サービタイゼーションにお ける顧客価値形成	マーケティング部門の位 置づけが組織の急進的製 品開発活動へ及ぼす影響
11:25 - 12:10	報告④ 佐々木 寛子(東京都立大 学大学院)・水越 康介(東 京都立大学)	報告④ 田中 晃子(熊本学園大学 大学院)	ドクトラルセッション① Farlane S. RUMOKOY (早 稲田大学大学院)・Bjoern FRANK(早稲田大学)	ドクトラルセッション① 范 沈俐(神戸大学大 学院)	ドクトラルセッション① 孫 ジン怡(早稲田大学大 学院)	ドクトラルセッション① 宇野 舞(一橋大学大 学院)
12:10 - 12:55	社会価値の複数性につ いてのマクロ・ソーシャル・ マーケティング研究 ―乳 児用液体ミルクの市場導 入と母乳育児の推進を事 例として―	カルチュラル・ブランディ ングの展開と消費者の受容 プロセス ―ブランド・アイ デンティティの継承を事例 として―	The Managerial Role in Facilitating Employees' Quality Management Practices for Marketing Outcomes (英語による報 告)	SNS 広告のイリテーション に対する影響要因につ いて ―SNS利用動機 の調整効果に注目して―	オーガニックフード消費と 消費者感情に関する研究	ITサービス業における価 値創造
12:10 - 12:55	報告⑤ 坂田 幸太郎(神戸大学大 学院)		ドクトラルセッション② 胡 穎飛(早稲田大学大 学院)・Bjoern FRANK(早稲 田大学)・LU Zhenpeng(上 智大学大学院)	ドクトラルセッション② 小倉 優海(立命館大学 大学院)		ドクトラルセッション② 岡田庄生(法政大学大 学院)
12:55 - 13:35	アグリゲーターを軸とした 社会価値創造プロセスの 考察		リサイクルプログラム戦略 によるブランド・ロイヤル ティの強化に関する研究	キャラクターエンドーサー の種類が消費者の広告評 価に及ぼす影響		ユーザー創造製品の発案 者効果
			昼食			

## 5月31日(日)午後 自由論題セッション・流通研究特別セッション

会場: E館3階・4階

自由論題セッション			流通研究特別セッション: 研究手法チュートリアル		
報告30分、質疑10分、交代・休憩5分					
テーマ	小売業の戦略	商業集積			
会場	【E館3階E306教室】	【E館4階E407教室】	【E館3階E307教室】		
司会	山下 裕子 (一橋大学)	長島 広太 (東洋大学)	司会	須永 努 (関西学院大学)	
13:35 - 13:45	解題(司会)	解題(司会)	13:35 - 13:50	解題	須永 努(関西学院大学) 流通研究の投稿状況と編集方針
13:45 - 14:30	報告① 神谷 渉(玉川大学)	報告① 池澤 威郎(福山市立大学)	13:50 - 14:20	報告① 守口 剛(早稲田大学) 『実験研究』	
	協働型 PB の購入が製造メーカーの NB 購入に及ぼす影響	ものづくり商業集積の成立要因に関する一考察	14:20 - 14:50	報告② 里村 卓也(慶応義塾大学) 『ビッグデータ・数理研究』	
14:30 - 15:15	報告② 西川 みな美(帝京大学)	報告② 牛場 智(静岡大学)	14:50 - 15:00	休憩	
	小売企業の出店行動に関する実証研究	商店街のマネジメントにおけるコンセプト誘導への考察	15:00 - 15:30	報告③ 大竹 光寿(明治学院大学) 『定性研究』	
15:15 - 16:00	報告③ 大下 剛(明治大学大学院)・菊池 一夫(明治大学)	報告③ 佐藤 正弘(拓殖大学)	15:30 - 16:00	報告④ 小川 進(神戸大学) 『引用される研究を考える』	
	オムニチャネル小売業の流通プロセスにおけるロジスティクス統合の役割	パーソナライゼーション時代の新たなマーケティング	16:00 - 16:10	休憩	
			16:10 - 17:00	レビューワーと語ろう	守口 剛・里村 卓也・大竹 光寿・小川 進 須永 努(司会)